

「組合員・地域に愛され、親しまれるJAへ」～新たな未来の創造～

# みらい



1  
2022

JA鹿児島みらい 広報誌No.24



新しい夢 どんどん  
育てよう明日を  
JAグループ鹿児島

# 新年のごあいさつ 新年あけましておめでとーうございます



代表理事組合長  
村山 眞一郎

新年あけましておめでとーうございませう。組合員・地域の皆様方におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中はJA鹿児島みらいの運営および事業活動に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染拡大により、重点都道府県に緊急事態宣言やまんえん防止等重点措置が再発令されるなど、国内においては「新しい生活様式」が提唱されるなか、不要不急の外出自粛など国民の生活に大きな影響を与えました。一方、昨年夏からワクチン接種の全国普及により感染者が急減し、9月で緊急事態宣言やまんえん防止等重点措置も全て解除となったことから、当JAにおいては新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努めながら、女性

部や年金友の会、青年部、生産者部会など徐々に組織活動を再開いたしておりますが、外出自粛等による利用者の減少など事業活動が縮小し、経営に大きな影響を受けました。

また、農業を取り巻く環境は、農家・組合員の減少傾向が続くなかで、産地の維持・拡大を図るため、JAの自己改革の見える化や組合員への情報発信・理解醸成が求められており、本年度は「第1次中期3か年計画」の最終年度として、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の3つの柱を基本に新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しながら、安心・安全な農畜産物の安定供給、農家組合員の収入拡大や地域の皆様が安心して生活できる地域インフラ機能の提供に努めてまいりました。

本年度、持続可能なJA経営の基盤を確立する「次期中期3か年計画」を策定するにあたり、昨年6月に閣議決定された規制改革実施計画を踏まえ、「自己改革実践サイクル」の構築が求められています。当計画は、①自己改革の具体的な方針、②中長期の収支シミュレーション、③准組合員の意思反映と事業利用の方針の3項目について、

当JAの方針を策定し、自己改革を実践しながら、その取組み状況を組合員の皆様との対話を通じて、方針の見直しを行うこととされています。今後は、地区別説明会・総代会などを通じて、自己改革の取組み状況を丁寧に説明し、徹底的な対話により組合員の皆様の評価と意向を踏まえ、更なる自己改革に取り組んでまいります。

JA鹿児島みらいは今後も、都市農業の振興を基軸とした自己改革の実現と総合事業を支える経営基盤を確立するため、引続き支店機能再構築および支店再編を進め、支店の体制を強化することで、「出迎える体制の整備」や移動金融店舗車「みらい号」および移動購買車「笑味ちゃん号」の運行を始め、徹底した訪問活動など、「出向く体制の強化」を通じて組合員・地域の皆様に充実したサービスを提供できるように役員一丸となって邁進してまいります。

最後に、新型コロナウイルス感染症の拡大が一日も早く収束し、組合員・地域の皆様にとりまして、本年が素晴らしい一年となりますことを心からご祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

## 1月号 もくじ

新年のごあいさつ	2
みらいを創る	4
トピックス	5
女性部通信	14
食農教育	16
旬を食べよう	18
不動産情報	18
家庭菜園・SDGs	19
JAからのお知らせ	20
読者からのおたより	22
お楽しみクイズ	23
アートの広場	24





常勤監事  
福重 祐之



常務理事(経済担当)  
上水樽 孝



常務理事(信用・共済担当)  
井手上 貢



専務理事  
武 眞一

# J A 鹿児島みらい 非常勤理事・監事

【理事】  
 枇榔 稔  
 林 大史  
 飯屋 幸孝  
 迫 博光  
 富安 仁  
 吉村 清美  
 藤崎 鉄春  
 稲葉 誠  
 樋口 智  
 宮脇 浩太郎  
 奥 賢一  
 江藤 正弘  
 鳩宿 隆雄  
 松澤 正輝  
 青屋 學  
 鳥丸 俊秀  
 野田 勉  
 藤崎 国子  
 川畑 功美子  
 緒方 由美子

【代表監事】  
 小園 修一

【監事】  
 上國料 静  
 曾木 豊

有元 利和  
 有村 悦郎  
 城ヶ崎 正一

【員外監事】  
 吉見 高志



## 2年ぶりに全国JA名称みらい冠名交流会議 (通称・JAみらいサミット)開催

第12回JAみらいサミットが12月8日、JA東京みらい主催のもと立川市のJA東京第一ビルからオンラインで開催されました。今回のサミットには、昨年11月に発足したJAえひめ未来が新たに加わり、JA名に「みらい・未来」の名の付く全国の10JAの代表者ら40人が参加しました。

全体会議では、日本協同組合連携機構(JCA)の比嘉政浩専務が進行し、「自己改革実践サイクルの構築」をテーマに各JAの組合長が取り組み状況を報告、情報交換を行いました。引き続き、各JAの特産品紹介があり、新潟みらいの「いもシエヌ」や甘納豆や津軽みらいの「こみつジユース(りんご)」などを試食・試飲しました。その後、藤木眞也参議院議員が農業情勢について説明し、各JAから事前に提出されていた要望事項等について丁寧に回答されました。

最後に自己改革の継続的な挑戦や協同組合としての役割り発揮などを盛り込んだ宣言を採択、新たなJA参加を受け同サミットの協定書と災害時における相互支援に関する協定書の内容を確認し、承認を得ました。2022年の同サミットはJA津軽みらいでの開催となります。

みらいサミット参加10JAは、きたみらい(北海道)、津軽みらい(青森県)、ふくしま未来、千葉みらい、東京みらい、新潟みらい、山梨みらい、兵庫みらい、えひめ未来、鹿児島みらい。



和をもって令和を制す！

「チーム鹿児島」で王座目指せ

# 鹿児島黒牛

(同共進会鹿児島県推進協議会スローガン)

開催テーマは

「和牛新時代 地域かがやく和牛力」

2022年10月6日(木)から10日(祝・月)第12回全国和牛能力共進会(全共)鹿児島大会(種牛の部・肉牛の部)が開催されます。

全共とは、全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果の検証と優劣を競つ品評会です。5年に1度開催されることから別名「和牛のオリンピック」とも呼ばれています。鹿児島県での開催は第2回(昭和45年)以来52年ぶりで全国初の2回目の地元開催となります。

鹿児島中央畜産管内でも、全共への出場(種牛の部、肉牛の部)に向けて牛づくりに挑戦している畜産農家を紹介します。



肉牛の部

県内の繁殖農家等で生まれ育った能力・発育とも選りすぐりの子牛を肥育農家が導入し約17ヶ月間肥育され、その肉質を競います。

(有)中蘭畜産 中蘭 勝徳さん(52歳)

鹿児島市西別府町で肥育農家として460頭を肥育している(有)中蘭畜産。父親の勝美さんが肥育農家を初めて半世紀以上、現在は後継者の勝徳さんと365日肥育管理に努めています。(有)中蘭畜産では、平成9年の若手県大会から全共出品に向けて取り組み今回で6回目の挑戦となります。その中で第9回、10回大会では鹿児島県代表として選出され、第10回大会では肥育部門で特別賞を受賞しています。

2021年6月に全共の候補牛の幹旋会があり、72頭の候補牛をまる中央地区の一次予選、8月中旬の二次予選、8月下旬の県共進会突破を目指しています。5年に1回開かれる全共出場は畜産農家としては「夢」であり目標なので今年の全共に挑めるように事故無く大切に育てて4月からの予選会に焦点を合わせています。仕事(牛飼)も自分の時間なので楽しいです。全共への切符を獲得したら全国から選出された優秀な種牛と競い合つてみたい。そんなことを考えるだけで今からワクワクしています。「先ずは予選突破です」と話していました。



種牛の部

種牛(雄牛・雌牛)の姿・形の体型の良さなど、改良の成果を月齢別に審査します。

(有)おおく畜産 大久 竜星さん(30歳)

農業大学校を卒業したあと就農して10年。後継者として親牛、子牛あわせて600頭ほど飼育しています。子牛を1頭でも多く売ることを目標に年間200頭ほどの子牛をセリに出荷しています。牛は小さい頃から見て育つたので手伝いをしてご褒美にもらうお小遣は子供ながらにワクワクしていました。

そんな幼少期から20年ほど経ち、今は10月に開催される全共(種牛の部)の出場に向けて子牛を導入し、自分の中でずっと思っていた飼育を行いながら、4月から始





## 県内JA大集合！ JAアグリ博開催

11月27日、県民交流センターで「JAアグリ博」が開かれました。会場には、県下13JAが農畜産物や旬の加工品などを販売、黒毛和牛の試食会、SDGスワイズラリー、こども向けのイベントも設けられ、多くの来場者が訪れて楽しんでいました。

同JAのブースでは、村山組合長や職員が旬を迎えた桜島小みかんの先行販売や桜島小みかんサイダーの販売とフレッシュミズの守屋リーダーが腕カバーやマスクカバー、アフセサリーなど手作り作品をPR販売し賑わいました。中でも腕カバーは人気で数年前に購入した女性が「数年前に買った腕カバーがポロポロになったけど何処に買いに行けばいいのか分からず困っていました。ようやく探していた腕カバーに出会えました」と声を弾ませ買い求めています。



## たわわ祭りと 商工会さだわりの逸品フェア開催

11月20日、Aコープ各店舗(吉田・いしき・桜ヶ丘・桜島)、21日たわわタウン谷山でたわわ祭りが開かれ、旬の野菜や加工品などが販売され来場者で賑わいました。

また、11月26日から28日の3日間は、鹿児島中央駅のアミュ広場で商工会さだわりの逸品フェアもあり、旬の桜島小みかんの先行販売と桜島小みかんで作ったサイダー「桜の雫」を販売し、学校帰りの学生が「みかん大好きなので自分と家族へのお土産に買いました。サイダーは自分へのご褒美です」と笑顔で話していました。



## いしよらん創業感謝祭

12月5日、創業感謝祭が開かれ大勢の来場者で賑わいました。

店内には、早朝から白ネギや白菜、大根、サトイモ、ブロッコリーなど新鮮な野菜が搬入され、棚いっぱいには旬の野菜が並べられました。

同感謝祭では、旬の野菜はもちろん、黒牛肉の特売や葉ポタン、パインジーなど花の苗が先着400人にプレゼントされ、ダブルチャンス賞（後日抽選）の応募も同時に行い、来店者は「野菜を持ちきれないほど買いました。抽選でお肉が当たることを祈っています」と笑顔で話していました。

また、屋外では寄せ植え鉢やお茶の販売ブースも設けられ、来場者は試飲をしながら買い物を楽しんでいました。



## JAFフェア・Aコープタイプアップ祭り

12月11日、おいどん市場と次郎館でJAFフェア、鹿

児島ふるさと物産館、市内Aコープ5店舗（谷山店、いしき店、桜ヶ丘店、吉田店、桜島店）でAコープタイプアップ祭りが同時開催されました。会場では、旬を迎えた桜島小みかんや新鮮野菜、女性部による加工品・手芸品などが販売され、大勢の来場者で賑わいました。



## 小山田地域でミニ門松作り

12月5日、小山田小学校で「竹細工で遊ぼう」が開かれ、児童や保護者、あいご会、小山田地区まちづくり推進協議会、地域住民ら80人がミニ門松作りを楽しみました。

同地域は「水と竹と郷土芸能の町」として様々な活動に取り組んでおり、今回のミニ門松作りも2004年からスタートし、18年目になります。

校庭には、竹や松、南天の実などが準備され、まちづくり推進協議会のメンバーが道具の使い方や作業内容、ミニ門松作りを指導しました。

子どもたちは、準備された竹を水洗いしたあと、ノコギリや鉋、木槌などサポートを受けながら2時間かけて完成させました。

西郷花さん(12歳)と大井悠乃さん(10歳)は「ノコギリで切るのが難しかったけど、想像以上に素敵なミニ門松が出来て大満足です。来年は良い年になりそうです」と笑顔で話していました。



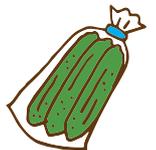
## キュウリ出荷はじまる

キュウリ部会のハウス(22区)で10月に定植したキュウリの出荷作業が始まりました。

同部会では、10月上旬に接ぎ木苗(2160本)を定植し、12月から5月中旬まで出荷作業が続ぎ、Mサイズを中心に13tの出荷を見込んでいます。

吉田南支店管内にある枇杷稔会長のハウスには1810本の苗が順調に生育し早朝からキュウリの収穫作業に追われる中「例年並みの出荷が始まってほっとしている。冬場のキュウリもみずみずしくて美味しいので是非食べてもらいたい」と話していました。

収穫されたキュウリは、曲がりや傷、サイズなどの調整作業のあと、キュウリのイラスト入り袋に詰められ、イオンやダイワなどの店舗で販売しています。



## 白ネギ生産部会目揃い会

12月3日、営農センターで目揃い検討会を開き、部会員と関係者30人が参加しました。

同部会では、47戸の生産農家が2haで白ネギを作り、県内を中心に11月から2月までに18tの出荷を計画しています。

検討会では、長谷営農指導員が県内外の産地状況を報告したあと、状況分析として9月から10月にかけて干ばつによる生育の遅れ、乾燥によるヨトウムシ、ハモグリバエの発生もあり、階級もM級が多くなると伝えました。

また、20年度は出荷前にスリップスの発生で品質の低下が見受けられたため、21年産は防除の徹底を行うことを再確認しました。引き続き、ほ場へと移動し、リビングマルチ栽培やチーンポット地床直置き試験栽培の生育状況等を確認しました。



## 鹿児島市と合同で園芸共進会

11月18日、当JAと鹿児島市が合同で開催した園芸共進会に665点が出品されました。当JAでは、毎年12月に農業まつりに合わせて園芸品評会を開催していましたが、20年度から単体で品評会を開催、21年度は鹿児島市と合同で開催しました。

会場には、根菜類や葉菜類・果実類など品目ごとに陳列され、鹿児島県や鹿児島市、市場、JA関係者らが出品物を審査し、優等から3等を決めました。また、優等賞からJA鹿児島のみらい賞(13点)と優等1等の中からさらに農協賞を決めました。

今回、出品された花苗や切り花、野菜等で詰め合わせセットを数量限定で作り、おいどん市場谷山館で販売し大盛況でした。



ほうレンソウ  
田中 敏郎(小山田)



かぶ  
武 光義(吉野)



ラディッシュ  
迫 春野(吉野)



サトイモ  
森山 文夫(吉野)



コマツナ  
脇田 明久(吉田南)



キャベツ  
武 信義(吉野)



ニラ  
弟子丸 宗一(吉田南)



切花(洋花類)  
鎌田 洋平(吉野)



シュンギク  
押領司 美和子(伊敷)



花苗物  
水田 哲史(伊敷)



小みかん  
白尾 秋則(桜島)



ショウガ  
鳥丸 俊秀(福平)



せとか  
坂元 明己(桜島)

## 令和3年度鹿児島市園芸共進会 JA鹿児島のみらい組合長賞一覽(敬称略)



## 2021年産桜島小みかん共販量150t

桜島小みかんは、K-GAP(かごしま農林水産物認証制度)の認証のほか、17年度には国が推奨している地理的表示保護制度「GI」に県内では2番目、農産物としては県内初の登録を受けています。

### GIとは

長年培われた伝統的な生産方法や気候、風土、土壌等の生産地の特性が品質などの特性に結びついている産品を農林水産省が保護する制度。



11/25

### ハサミ入れ式

11月25日、桜島武町の坂元明己さん(73歳)の園地でハサミ入れ式が開かれ、桜島柑橘ハウス振興会や鹿児島県、鹿児島市、桜島保育園の園児、JA関係者40人がたわわに実った桜島小みかんを収穫しました。

園地では、安全祈願祭のあと、ハサミ入れ式へと移り、園児や緋姿の桜島小みかん娘、関係者が美味しく仕上がった桜島小みかんを収穫するたびに、園地には柑橘の爽やかな香りが広がりました。小みかん娘らは収穫した桜島小みかんを頬張り「剥いた瞬間に良い香りがします。とても甘くて美味しいので何個でも食べられますよ」と笑顔があふれていました。白川隆会長は「今年もうんまか小みかんが出来ました。全国の消費者に1個でも多く美味しい桜島小みかんを食べてもらいたい」と話していました。

12/2

### 初セリ

12月2日、鹿児島市中央卸売市場で初セリが行われ、最高ランクの「特」1箱80玉入りのご祝儀相場の1万円で競り落とされました。

セリ場では、村山眞一郎JA組合長と桜島柑橘ハウス振興会の白川隆会長が「キャッチコピーの『みかんは小つづが甘さは大つづにぴったりの桜島小みかんが出来ました。1個でも多く全国に届けたい』と話しました。

初セリ後、村山眞一郎組合長や桜島柑橘ハウス振興会の白川隆会長、桜島小みかん娘など関係者6人が表敬訪問を行い、21年産の生育状況や果皮の紅色が濃く糖度も高い「紅さくら」の誕生秘話、桜島小みかんの風味が楽しめるサイダー「さくら」など6次産業化の取組みなどを関係者が説明しました。

村山組合長は「全国各地の伝統食材を残す故郷に残したい食材100選にも選定されている桜島小みかんを地元はもちろん全国の方に味わってもらいたい」と旬を迎えた桜島小みかんの魅力をPRしました。



## 桜島小みかん



## 2021年度園芸共進会の出品物(約150kg)を こども食堂へ提供

11月18日、当J.Aと鹿児島市は合同で開催した園芸共進会に出品された野菜や果実類をかごしまこども食堂・地域食堂ネットワークに無償で提供しました。今回、同地域食堂ネットワークの神野友美代表が県内にある、各食堂に呼びかけ、鹿児島市や霧島市、枕崎市から28食堂の関係者が集まり、準備されたハウサイやキャベツ、ゴボウ、サトイモ、トウガン、タカナ、桜島小みかんなど持参したダンボール箱に詰め各自持ち帰り、後日食材提供やお弁当の食材として活用されました。



## こども食堂 合同共進会の野菜をフル活用

11月28日、鹿児島市星ヶ峯にある、かごしまこども食堂地域ネットワークの「Cafeクラブみんなの食堂」で食材配布を行いました。

みんなの食堂では、月に2回、30家族130人に下ごしらえなどひと手間かけた食材を対象家族に提供しています。

今回は、11月中旬にJ.Aと鹿児島市の園芸共進会に出品された野菜を全て使い、カボチャのスープやサトイモのクロツケ、スイートポテトなどお母さんたちの負担を少しでも和らげられる食材を提供しました。

店内では、八重倉美千代代表が蒸かしたサトイモにひき肉やタマネギを加え、ビッグサイズのクロツケを作り「頂いたサトイモやトウガン、カボチャなど色々な料理として使いました。今回は揚げるだけの状態にして親御さんに渡します。ひと手間かけることでお母さんたちのストレスや負担が少しでも取り除けたらと思って活動を続けています」と話していました。



## トイレットペーパーの芯で大根作り

小野支店管内で有機栽培に取組んでいる羽子田益雄さん(90歳)の畑には、トイレットペーパーの芯を使った青首大根が順調に生育しています。



羽子田さんは、キャベツの外側の葉を頭に載せて熱中症予防策に取り入れたり、落ち葉に生ごみ米ぬか・土壌菌などを混ぜ自家製堆肥を作る中で、5と0の付く日はフォークを使い混ぜる光景から「フォークダンスの日」と決め、独自のアイデアで野菜作りを満喫しています。

2020年に家の光協会の野菜畑に掲載されていた「トイレットペーパーの芯を使った野菜作り」の記事を見てちよつと変わった青首大根作りがスタートしました。

畑には、10月2日に1本の芯に3粒の種を時き通常より株間をつめた15cm間隔で定植することで、収穫量アップに繋がっています。

羽子田さんは「芯を使うことでエゴにも繋がる。美味しくて美人な大根が出来ますよ」と声を弾ませていました。



## 有川純子さんに54冊目の家計簿届ける

10月下旬、吉田南支店管内に住む有川純子さん(91歳)にJA職員が家の光12月号(家計簿付)をプレゼントしました。



有川さんは、1969年から家計簿をつけながら身近に起きた出来事を日々書き続け、家計簿歴53年です。若いころから読み書きが好きで、今でも眼鏡なしで新聞を読み、思い出せない漢字があれば、必ず辞典を引張り出し、漢字を確認するのが有川さんスタイルです。自宅には、昭和から平成、令和と書き綴った家計簿が家宝として大切に保管されています。2022年の家計簿を手に「嬉しくてワクワクします。字が書ける間は家計簿をつけ続けますよ」と笑顔で話していました。

## モデルルーム見学会でビタミンFのPR

11月19日と20日、吉野支店管内にある向井バラ園が積水ハウス株式会社のモデルルーム見学会で花のリラックス効果や免疫力アップなどビタミンF(フラワー)のPRを行いました。

今回、向井バラ園の向井美由紀さん(39歳)が「2021年度未来を拓け! 女性農業者活躍応援事業(女性農業者ビジネスチャレンジ)」を活用して、異業種であるモデルルームで体験型サービスを行いました。

玄関には、華やかなピンク色のエレガントドレスを飾り、洗面台には青藤色のブルグラブピディなど部屋に合わせてバラを飾りました。

また、見学者には花束が用意され「花は癒しですね。飾ってあったバラはとても素敵でした」と笑顔いっぱいでした。

向井さんは「花を飾ることで部屋の雰囲気も変わるので色々な人にビタミンFを楽しんでもらいたいですね」と話していました。



## 通所介護施設にあぐり米贈呈

11月上旬、JA鹿児島みらい通所介護施設アイサービスセンターとうぶは、アグリスクールで収穫した「あぐり米」を利用者に振舞いました。



同センターは、月曜日から土曜日の週5日40人の利用者が楽しく通えるように毎日の送迎や入浴・食事の介助、折り紙やリズム体操など触れ合いの場を提供しています。

今回、10月中旬に収穫したあぐり米を「利用者に味わって欲しい」と25kgがプレゼントされました。

施設内の厨房では、昼食の準備が始まり、新米の味が楽しめるようにとダイコンや卵、厚揚げ、コンニャクの味噌煮や酢の物、青さの吸い物が準備され、利用者は「有難いですね。ここのお昼ご飯は手作りでも美味しいけど今日は何十倍も美味しい」と笑顔が溢れています。



## 地域住民とサツマイモ収穫で交流活動

10月17日、小野支店管内にある鶴之村地区でサツマイモの収穫祭があり、町内会やあいご会、長寿会、JA関係者70人が参加し、5月に定植したサツマイモ(紅はるか)130本を収穫しました。



同地区には公民館がないため、町内会で地区内の空いている土地を借りて2020年から小さなサツマイモ畑(24㎡)を作り、子供と高齢者が楽しめる交流の場として活用しています。

早朝から末吉正隆町内会長を中心にメンバーが集まり、昔ながらの焚き木を使った蒸し器を使い、参加者に振舞う蒸かしイモや焼き芋作りに追われていました。

収穫祭では、子供たちが畑に入り、大きく生長したサツマイモを収穫しました。

内山賢一郎支店長は「去年は雨でしたが今回は晴れて良かった。地域の皆さんとの交流を深めて今後食と農の大切さを伝えていきたい」と話していました。



## 山田支店ブラックボードコンクール優秀賞

2021年度「JA共済窓口ブラックボードコンテスト」ひと部門(新医療共済メディアフル)で優秀賞に選ばれました。



ブラックボードにはコロナ禍ということで、注射器を持ったひとのわがまとうिल्スを貼り、インパクトを重視しました。

また、ボード作りではPCで作った物を切り貼りせず文字は手書き、ボードに貼るキャラクターのひとのわがまや商品の紹介の飾り物はダンボール箱を使い1個1個手作りするなど共済担当の川路理恵職員(33歳)を中心に職員らが手間ひまかけて作り上げました。

川路職員は「ボードは読んで終わりでなく読んだ後に窓口で相談してもらえようなボード作りを心掛けています。今後も来店者に色々な共済商品をPRしていきたいです」と話していました。



# 女性部通信

## 西谷山支部

11月10日、地域貢献活動の一環としてグリーンセンター西谷山周辺の清掃活動&ポタ餅作りに部員9人が参加しました。

同支部では、6月と12月の年2回、店舗周辺の除草作業を行っています。

今回は、清掃活動を1ヶ月早めて実施し、雨の降る中、合羽や長靴、軍手スタイルで伸び放題の雑草を抜きながら、空き缶や空き瓶などを回収しました。

作業を終えたあと、部員が作ったサツマイモをふんだんに使った餃子入りのオリジナルポタ餅を作り「サツマイモも餡子もきな粉もたつぷりのポタ餅が完成。肉体労働のあとのポタ餅は最高の「ご褒美だね」と会話を弾ませ出来立てホヤホヤのポタ餅をお腹いっぱい味わいました。



## 女性部グラウンドゴルフ大会

10月20日と21日、26日の3回に分けて、スパランド裸楽良で開かれ12支部と常勤役員の104人が参加しました。今回は、密を避けるために分散開催となり、1日目と最終日は秋空のもと屋外でのグラウンドゴルフを満喫し「ホールインワン賞を目指して頑張ります」と声を弾ませていました。

また、2日目は雨天のため屋内でスカットボールを楽しみ笑顔があふれ賑やかな声が響き渡り、スポーツの秋を楽しみました。

プレー終了後、昼食を交えた交流会と表彰式があり、最高齢者の参加者3人に組合長賞(まだまだがんばります賞)が贈られました。

その他に、優勝からブービー賞、ホールインワン賞など38人が受賞しました。



## 助けあい組織かがやき 秋のウォーキング楽しむ

11月2日、都市農業センターで「秋のウォーキング」を開き、協力員37人が参加しました。今回のウォーキングコースのふれあい広場では、都市農業センターの木佐貫学所長から園内の説明を受けながら、約3kmのコースを一緒に散策したあと健康体操を行い、日頃の運動不足を解消しました。

昼食では、満開のコスモスを眺めながら、持参したおにぎりを頬張り「天気も良くて気持ち良かった。運動をした後のおにぎりは美味しい」と笑顔いっぱいでした。



# 女性部通信

## 小野支部

10月19日、小野支店で手芸教室「てあそび」が開かれ、部員ら11人が集まり、一升瓶用のタヌキの焼酎カバー作りを楽しみました。今回は、女性部活動で家を空けることが多い部員を快く送り出してくれるお父さんに感謝の気持ちを込めて、オリジナルのカバー作り初めて挑戦しました。

会場では、川田原支部長が準備したタヌキ型に切り抜いたレザー生地と耳や尻尾のほか、フェルトで作った目や口などをグルガンでつけたあと、ヒゲや鼻となるクルミボタンを手で縫い2時間かけてカバーを完成させました。



## 坂之上支部

10月18日、家の光記事活用グループ「サークルひかり」のメンバー11人が折り紙を使ったフラワールリース作りを行いました。今回は、7月に続く第2弾で3ヶ月ぶりにリース作りが再開されました。

メンバーは、前回作った折り紙を持参し、未完成の葉っぱや花作りに取り組み、お手本通りに出来ず苦戦しながら2時間ほど折り紙と格闘し念願のリースを完成させました。

メンバーは「完成したよ。リース作りは本当に脳トレと良い指運動になりました」と声を弾ませていました。



## 助けあい組織かがやき谷山東部支部

10月15日、「ふれあいカフェさんあい」をオープンし、年金支給日のおもてなし活動を行いました。

同カフェは以前、購買店舗だった場所をリニューアルしたもので、生産者コーナーや年金支給日のおもてなし活動、女性部員が作った手芸品の展示販売など地域の人たちが気軽に立ち寄り集まれる憩いの場としてオープンしました。

オープニングセレモニーでは、同支部の前村まゆき支部長のあいさつの後、松木壮一支店長がテープカットを行い、心待ちにしていた来店者で賑わいました。店内は、年金支給日に振舞う手作りの丸ボロ口（120個）がお茶と一緒に振舞われ笑顔があふれていました。また、女性部員コーナーは年金支給日のみオープンし季節に応じた作品が展示販売されます。



## 第2回アグリスクール・稲刈り体験

10月16日、稲刈り＆おむすび作り体験を行い親子連れやJA関係者60人が参加しました。

田んぼには、6月に植えた苗が大きく生長し、長谷宮農指導員が「コガマの使い方や収穫方法、刈り取った稲を藁で束ねる作業などの説明をしたあと、親子で稲刈りを楽しみました。

参加者は、半分ほど手刈りをしたあと、田んぼを提供している杣柳稔理事と杣直生さん(24歳)がコンバインに子供たちを乗せ機械での稲刈りを体験させ子供たちは笑顔いっぱいでした。

昼食では、女性部が作った「コマツナ入りの豚汁と炭火で焼いた黒牛肉のほか3種類のお米を炊いてシャカシャカおむすび作りを楽しみながら、お米の特徴や食味などを堪能し「色々なお米があり、それぞれ特徴があることを知りました。毎日何気なく食べているお米をもっと味わって1粒残さず大事に食べたいと改めて感じました」と話していました。

今回収穫したお米は精米され、あぐり米のラベルを貼り、参加者に届けられました。



## 桜島小みかんの生産農家

### 市内2小学校で出前授業

12月7日と14日の2日間、桜島ブランド総合販売促進対策協議会は市内の2つの小学校(福平・平川)と福平中学校に鹿児島島の冬の果実である桜島小みかん168kg(3544個)を学校給食に提供しました。

同ブランド協議会では、2008年から学校給食への提供に合わせ、生産農家が小学校に出向き、児童らが楽しみながら学べる出前授業を実施しています。

7日に福平小学校(4年生176人)、14日には平川小学校(4・5年生25人)で同協議会の白川隆会長が桜島小みかんの歴史や栽培方法について説明したあと、鈴なり枝の収穫を体験しました。児童らは「桜島小みかんが好きになりました。食べた後の皮は家に持ち帰ってお風呂に浮かべます」と笑顔で話していました。



★1月の運勢★  
**牡羊座**  
 3/21~4/19

【全体運】やるべきことが多い中何に着手すればいいのかわかりてきます。計画を立て着実に。好結果が待っています  
 【健康運】適度に体を動かすのが一番の健康法  
 【幸運の食べ物】ナバナ

**牡牛座**  
 4/20~5/20

【全体運】好調運です。やりたいことをリストに今年の目標を立てて。実り多い年にできます。技術の取得にツキあり  
 【健康運】痛いところがあるときは無理をしないで  
 【幸運の食べ物】ヒラメ

## 生産農家が児童らに出前授業

11月13日、Aコープ伊敷店直売部会の藤崎淳一会長（58歳）の硬質ハウスに伊敷台小学校3年生（82人）が社会科見学に訪れ、地域農業について学習しました。

ハウス前では、藤崎

会長が野菜作りの魅力や硬質ハウスの特徴、作っている野菜の種類のほか、栽培する時期に応じて種を変えている事など農業への想いを児童らに伝えました。

また、ハウス内のかん水や農作業には欠かせないトラクターの役割や種まき作業で活躍する2種類（1条・4条）の播種機を紹介すると児童らは目を輝かせていました。



## 園児らが収穫したお米でおむすび作り

11月10日、吉田南幼稚園の園児31人がおむすび作りを楽しみました。

同幼稚園は、2019年から地元で農業を営む弟子丸一幸さん（33歳）の田んぼで田植えから稲刈り作業を体験し、地元米の美味しさやお米作りの楽しさを学んでいます。

今回は、10月に収穫したお米（1升を園児らが水洗いし、土鍋で美味しいご飯の炊き方を体験したあと、炊きたてのご飯で三角やハート、丸など好きな形のおむすびを握り、海苔を巻いて完成させ「美味しいおむすび出来ました。もつといっぱい食べたいな」と口いっぱい頬張り笑顔いっぱいでした。

## サツマイモ収穫体験

### 700人が体験

10月下旬、吉野支店管内にあるサツマイモの収穫体験のほ場約20㍓で太陽の幼稚園の年長組44人が収穫を楽しみました。

同JAでは、6月上旬にサツマイモ収穫体験用の苗（紅はるか・紅さつま）2品種2000本を定植し、10月中旬から市内の保育園や幼稚園、小学校10団体700人の子供たちが収穫を体験しました。

ほ場では、塘宮農指導員が収穫方法を説明したあと豊島相談役が「土の中に隠れているおイモさんを探してね」と声を掛け、ほ場には園児らの賑やかな声が響き渡り、収穫を満喫しました。



## 大根

大根の根の部分には、でんぷんの消化酵素であるジアスターゼが多く含まれているほか、グリコシダーゼなどの酵素が含まれているため、食物の消化を助けるとともに腸の働きを整えてくれる効果があります。また、胃酸の中和作用もあるので、ゲップ・胃のもたれ・胸やけなどの胃酸過多の症状も改善してくれます。寒い季節の大根は、みずみずしく甘みがあります。大きく切ってやわらかく煮たり、千切りにして生で食感を楽しんだり、調理によって様々な味わいの変化を楽しめます。



経営企画部  
福山生活指導員

## 大根のそぼろ煮

## 材料(4人分)

大根…………… 1/3本  
ひき肉…………… 150g  
ねぎ…………… 適量  
片栗粉…………… 大さじ1  
\*しょうゆ …… 大さじ4  
\*ショウガ …… 大さじ1  
\*だしの素 …… 小さじ1



## 作り方

- ① 大根は皮をむいて、1cmほどの輪切りにする。
- ② 鍋に大根がかぶるくらいの水を入れて串でささるくらいまで煮る。
- ③ 大根にある程度火が通ったら、ひき肉を入れて混ぜ、あくをとる。
- ④ \*を入れてさらに煮る。
- ⑤ 全体に火が通ったら、片栗粉を入れてとろみをつける。
- ⑥ お皿に盛って、ねぎを適量ちらす。

## 大根の簡単きんぴら

## 材料(2人分)

大根…………… 1/3本  
人参…………… 1/2本  
ツナ缶…………… 1缶(70g)  
塩昆布…………… 15g  
ごま油…………… 大さじ1  
白だし…………… 小さじ2



## 作り方

- ① 大根と人参は皮をむき厚めの千切りにする。
- ② フライパンにごま油を入れ、大根と人参がしんなりするまで炒める。
- ③ ②にツナ缶をオイルごと入れて混ぜる。
- ④ ③に塩昆布と白だしを入れて味を調べて完成。

## 不動産センターからのお知らせ

JR坂之上駅 徒歩17分	2LDK
賃料	55,000円
和田の貸家になります♪ 収納スペースも多いのでオススメ!!	
物件名	中野貸家
所在地	鹿児島市和田3丁目54-6
間取り	和6、洋8、LDK10
敷金	2ヶ月
駐車場	1台付無料(軽)
構造	木造
占有面積	70.39㎡
向き	東



賃貸物件、家・土地の売買、リフォーム  
(外壁塗装・屋根・瓦・内装・浴室・トイレ・  
台所等)のご相談承ります。  
お気軽にお問い合わせください。

**「売却物件」**(土地・住宅・賃貸物件)  
のご相談承ります。(無料査定・秘密厳守)  
お気軽にお問い合わせください。

JA鹿児島みらい 不動産センター

鹿児島市東谷山2丁目22-23  
JA鹿児島みらい 谷山東部支店2階  
TEL 099-268-2263 FAX 099-260-9591  
E-mail tbu.100-134@ks-ja.or.jp  
http://ja-kagoshimamirai.com/



★1月の運勢★  
獅子座  
7/23~8/22

【全体運】「いつもと同じ」が幸運のキーワード。伝統や習慣を大切に。手間のかかる作業を丁寧に進めれば問題も解決へ  
【健康運】好きな運動ほど健康効果が高そう。楽しんで  
【幸運の食べ物】小松菜

乙女座  
8/23~9/22

【全体運】少し暴走気味の傾向はあるものの発展的。周囲の意見を聞くよう心掛けて。一緒に喜んでくれる人がいるのが大事  
【健康運】あったか靴下で足元を冷えからガード  
【幸運の食べ物】ヤマトイモ



## ジャガイモ 掘り出すときが楽しみ! どんなイモが出てくるかな

### 1. 植えつけ

植えつけ時の土の量は、容器の半分  
芽の数が均等になるように縦に切り分けて、  
切り口を乾かします。



1片が50~60gくらいになるように種イモを切り、切り口を半日程度乾かす。小さいものは切らずに植えてよい。



袋は2/3くらいの高さで端を折っておく。袋の底に鉢底石を入れて、土を半分くらいまで入れる。



切り口を下にして、間をあけて種イモを3個置き、その上に10cmくらい土をかける。

### 2. 追肥

元気のよい芽を1本残す  
植えつけから3~4週間くらいたったなら、何本か出てきた芽のうち元気のよいものを残す「芽かき」をします。



芽が15~20cmになったら、3か所とも大きくて元気のよい芽を1本だけ残す。残す芽を押さえて、抜けないよう注意して抜く。



芽かき後、化成肥料30gを芽のまわりにまき、新しい土を10cm分くらい足して増し土する。さらに花が咲き始めたら、同量の化成肥料を追肥する。

### 3. 収穫・苗づくり

とり残しがないかよく探る  
葉が枯れてきたら、収穫の合図です。  
茎の根元を持って引っぱります。



とりごろは、葉が茶色くなって枯れたころ。



根元を持って引き上げる。土中にイモが残っていることがあるので、よく探す。

## 持続可能な社会を目指す!

SDGsの行動として、JAの具体的な取り組み事例を紹介します。組合員の皆様も様々な社会の課題とSDGsとのつながりを学び、今日から実践出来る取り組みを共に考えましょう。

### ● ASIAGAP (P5)

肥料・農薬の適正な使用による環境  
保全と安心安全な食と農を守る。



### ● こども食堂 合同共進会の野菜をフル活用 (P11)

ボランティアの方々と連携し、成長  
期の子供たちの食と健康を支える。



### ● 生産農家が児童らに出前授業 (P17)

次代を担う子供たちへの食農教育  
と地域振興への承継。



★1月の運勢★  
**天秤座**  
9/23~10/23

【全体運】 にぎやかなお正月に。忙しさはあるものの周囲の笑顔があなたを幸せな気持ちにしてくれます。連絡は小まめに  
【健康運】 グループで運動を楽しみながら健康維持  
【幸運の食べ物】 タイコン

**蠍座**  
10/24~11/22

【全体運】 少し遠出をして行動範囲を広げると幸運をキャッチできます。小旅行も吉。手紙やメールの返信は早めに  
【健康運】 食事は目で楽しみ、腹八分目を心掛けて  
【幸運の食べ物】 ミカン

# 店舗統廃合のお知らせ

長年にわたり皆さま方にご愛顧いただいております下記の支店におきまして、令和4年2月10日(木)の営業終了をもちまして、店舗統廃合させていただくことになりました。

ここに長年にわたるご高配とご愛顧に対し、深く感謝申し上げます。

お取引に関しましては、令和4年2月14日(月)より、下記店舗へ継承させていただきます。

当組合は、店舗統廃合後におきましても地域金融機関として、地域の皆様のお役に立てますよう、役職員一同、より一層努力する所存でございます。

今後とも何卒変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

記

## 1. 店舗統廃合後の営業開始日

令和4年2月14日(月)

廃止店舗の最終営業日は、令和4年2月10日(木)となります。

## 2. 店舗統廃合の内容

廃止店舗 (2月10日まで)		承継店舗 (2月14日から)		
下田支店	吉野支店	〒892-0871	鹿児島市吉野町3221番地4	099-243-1002
東桜島支店	桜島支店	〒891-1415	鹿児島市桜島藤野町1470番地	099-293-2500
広木支店	田上支店	〒890-0034	鹿児島市田上1丁目13-6	099-256-4141

## 3. 購買店舗の営業について

○広木支店購買店舗は、店舗統廃合後も広木事業所として引き続き営業致します。

営業時間 9:00~15:00(資材等の配達につきましては、15時以降の配達となります。)

○下田支店購買店舗の業務(窓口、配達業務・こめ太郎運営)につきましては、営農センターへ承継します。

承継店舗 (2月14日から)			
営農センター	鹿児島市吉野町3800	099-244-2844	営業時間：8:30~17:00 配達日：月曜日・水曜日・金曜日

## 4. 移動金融店舗車の運行について

東桜島支店は毎週金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:30~12:00 東桜島支店において営業を予定しています。



## nagomivol.7 発行のお知らせ

2022年1月中旬ごろに  
nagomiを発行しました。

## 知って得する！ 農業者年金

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金  
「農業者年金」に加入して安心して豊かな老後を！

- 農業者なら誰でも入れる「**終身年金**」です！
- 一定の要件を満たす方には、  
**月額最大1万円の保険料補助**
- 加入で大きな節税効果！  
**保険料は全額社会保険料控除の対象**

※農業者年金の加入には、  
「国民年金第1号被保険者であること」  
「年間60日以上農業に従事していること」  
「60才未満であること」  
の3つの要件を満たしている必要があります。  
※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ！



終身年金で  
安心！

詳しくは... 農業者年金基金 公式サイト  
<https://www.nounen.go.jp>

★1月の運勢★

### 射手座

11/23~12/21

【全体運】先を急ぐあなたに周りが右往左往。多少言い争いはあるものの楽しい期間です。話を聞く耳を持つともっと発展的に  
【健康運】力を出せます。動き過ぎには気を付けて  
【幸運の食べ物】 シュンギク

### 山羊座

12/22~1/19

【全体運】ハッピーな年明けです。あなたの行動が周りの人も幸せな気分。楽しい予定を立てて。人の世話を焼くのも◎  
【健康運】頭や首のつぼを刺激してストレスを軽減  
【幸運の食べ物】 ハクサイ

# 重要なお知らせ



平素よりJA鹿児島みらいをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
当JAでは令和3年3月1日より、原則集金業務を廃止させていただいており、皆さまにはお手数をお掛けしておりますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。  
また、職員がお客さまの通帳・証書等をお預かり、お返しさせていただく際には、下記の方法により対応させていただきますのでよろしくお願いいたします。

## 集金業務の廃止について

- 店舗外での現金のお預かり(定期積金、普通貯金、共済掛金、購買代金、各種税金・公共料金、両替等の集金)につきましては、コンプライアンス態勢の強化並びに不祥事未然防止の取組みによる経営の健全化の観点等から、令和3年3月1日より原則お断りさせていただきます。
- 組合員・利用者の皆様にはご不便をお掛けすることとなりますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。  
なお、身体の不自由な方等に対しましては、この限りではありません。

## 通帳・証書等のお預かりについて

- 当JAの職員がお客さまから通帳・証書等をお預かりする際には、JA所定の「受取書」を発行いたします。
- お預かりした通帳・証書等をご返却する際、もしくは現金をお届けした際に、「受取書」を回収させていただきますので、大切に保管してください。

## 共済証書のお預かりについて

- 転換契約・乗換契約や契約全部が消滅(死亡請求等)する異動・共済金請求の場合には共済証書を預かる必要があります。
- 共済証書をお預かりした際は、ご契約者様・ご請求者様が所定書類の項目にある「共済証書欄」への〇印および「提出日」をご記入頂くことで、お預かりした証しとなります。

詐欺にご注意!

県下JAで多発!!

還付金請求でATMを操作することは  
**絶対にありません!**

万が一被害に遭われた場合は、すぐに警察及び振込先金融機関へご連絡を!!

## JA鹿児島みらい葬祭部からのお知らせ

JAならではの安心と信頼の特典付き。3つの特典割引があります。

### 特典1

組合員割引

**30,000円**

(祭壇利用料20万円以上の場合)

### 特典2

定期積金「百寿」割引または  
当JA口座で年金受け取りの方

祭壇利用料 **10%割引**

(祭壇利用料20万円以上)

### 特典3

JADDOカードをお持ちの方  
にはポイントを付与いたします。

(1000円につき1ポイント)

ポイントの付与については多少お時間がかかりますのでご理解ください。

※各斎場において、随時事前相談を実施しております。  
お気軽に各斎場に連絡下さい。

やすらぎ館 220-8800  
吉野斎場 295-5969  
西陵斎場 282-4949

天祥館 260-4000  
光山斎場 262-4279  
桜島斎場 245-2444

★1月の運勢★

水瓶座  
1/20~2/18

【全体運】 上昇運です。定まらないことを形にしていく作業にツキがあります。年間予定を立てるなど前向きに動いて  
【健康運】 楽しみながらできる運動でパワーアップ  
【幸運の食べ物】 クワイ

魚座  
2/19~3/20

【全体運】 考え過ぎは禁物。結論が出ないことは少し横に置いておいて。時の流れに任せた方がいい方向へ。おしゃべり吉  
【健康運】 質のいい睡眠は元気の源。枕選びにこだわって  
【幸運の食べ物】 マダイ

## 読者からのおたより

■お楽しみクイズをときながら家族で頭を使ったトレーニングをしています。クイズに季節感もあって面白いです  
(犬追町女性40代)

■畑の達人の本を購入後、現在ダイコン、ニンジンなどを畑で育てています。本読んで学生時代に戻って日々勉強です  
(ペンネーム：キョットン)

■小学生がイチゴ作りに若者が畜産にと生き生きと取り組む姿に感動します。生き物相手のお世話は大変だと思えます。何より良い表情をしていますね  
(ペンネーム：まあちゃん)

■弟が厚生連病院に入退院を繰り返しているときに貴誌を知りました。その弟が亡くなり病院に行く機会がなくなりもつ手にすることがなくなつてがっかりしていました。10月末カーブスに入会して西谷山支店に置いてあることに気がつき嬉しくなりました。これから楽しみです  
(ペンネーム：鹿児島みらい好き子ちゃん)

■いつも楽しく拝見しています。私も家庭菜園を少々たのしみながら頑張っています。プロの方のようにはいきませんが無農薬で虫と戦いながら健康野菜を育てていこうと思っています  
(ペンネーム：7人の孫のばあば)

■家庭菜園とお料理レシピが参考になります。料理は毎日の献立に悩んでいるとき利用しています。今後も色々な料理を教えてください  
(ペンネーム：バラの花大好きばあば)

■広報誌みらい色々なジャンルの記事があり読みました。お楽しみクイズにも挑戦します。色刷りの誌面は読みやすいです。紙質もOK。SDGsの記事、残りの項目を掲載してください。P18の広報誌モニターからの意見要望は私も感じているのが多くありました  
(ペンネーム：メブちゃん)



## 広報誌モニターからの意見・要望

**意見：**7月号よりクイズ当選者を不記載とされていますが何故そうなったのですか？理由が聞きたいですね。私に限らずほとんどの方々は次回の広報誌迄と楽しみに待っていると思います。何かしら不信感を覚えます。

**回答：**当選者の掲載につきましては、広報誌配布をしてわずか1ヶ月ほどで応募を締め切り次号に当選者を掲載していましたが応募期間が短かったため1人でも多くの方がクイズに挑戦していただきたいとの思いで締め切り日を2週間ほど伸ばし当選者の発表を非公開にしました。

**意見：**オリジナルポロシャツとトートバックの販売価格を知りたい。

**回答：**ポロシャツSS～2Lが1500円、3L～5L1550円、トートバックは800全て税込価格です

**意見：**子牛セリのメスと去勢の総頭数の数が合わない。

**回答：**雄の1頭を掲載していませんでした。

**要望：**年金についての特集が読みたいです。今からいくら備えればいいのかまた、その備え方など良い商品があれば紹介していただきたい。

**要望：**プランターでも育てられる春野菜の育て方など教えてほしい。

**要望：**広報誌「みらい」の置いてある場所が店舗の入口のすみの方にありました。もう少し目立つところに置いてあればせつかくの広報誌がみなさんの手元に渡るのではないのでしょうか。

**要望：**優待店舗を多く掲載してほしい。

**要望：**定期貯金等の金利を掲載してほしい。



単位:頭・円 (税抜価格)

	みらい計	畜連計
総頭数	93	363
総平均	748,000	687,030
めす	頭数	35
	最高	933,000
	最低	485,000
	平均	680,629
去勢	頭数	58
	最高	1,031,000
	最低	542,000
	平均	788,655
		201
		1,031,000
		330,000
		755,403

正組合員数	6,453人
准組合員数	38,393人
総組合員数	44,846人
貯金残高	2,794億7千万円
貸付金残高	914億8千万円
長期共済保有高	5,832億2千万円

# お楽しみクイズ

正解者の中から抽選で20名の方に農協共通商品券をお送りいたします。

## 応募方法

左下のハガキを切り取り、必要事項をご記入の上、

- ①支店窓口にお持ちいただくか、
- ②63円切手を貼ってポストに投函してください。

**[締切] 2022年2月25日(金) 必着**

クイズの答えにおたよりを添えて、どしどしご応募ください。イラスト・絵手紙・写真などの作品もお待ちしております。

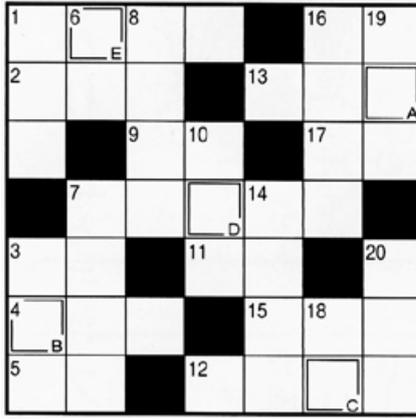
[おたより]クイズの答えにまつわるエピソードのほか、JAに対するご意見・ご感想、良かった記事など教えてください。2021年5月号より一人でも多くの方からのご意見・ご要望がいただけるようにとお楽しみクイズの応募期間を2週間ほど延ばしました。発行側の勝手ではありますが7月号より当選者の記載はせずに商品券の発送をもって当選通知とさせていただきますのでご了承ください。また当選者の方には、これまで通り職員がご自宅までお届けいたしますのでご対応よろしくお願いたします。

キリトリ線

▼本誌へのご意見、イラスト、絵手紙、写真などお書きください。

ペンネーム

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## 11月号の答え



A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

- |    |                       |    |                    |    |               |    |              |    |              |    |              |   |                 |   |                   |   |          |   |          |   |                  |
|----|-----------------------|----|--------------------|----|---------------|----|--------------|----|--------------|----|--------------|---|-----------------|---|-------------------|---|----------|---|----------|---|------------------|
| 20 | 「オリオン」のおおいぬ「カシオペア」のいぬ | 19 | おしゃれな——でフランチを楽しむんだ | 18 | ミカンのものは手でむけます | 16 | 屋外で行うことも多い教科 | 14 | おでんに添える黄色い薬味 | 10 | 年下の女きょうだいのこと | 8 | 遊園地で——コースターに乗った | 7 | 春の七草の一つ。タイムンのことです | 6 | 栗の実のトゲトゲ | 3 | 分度器で測ります | 1 | オイルシヨッフともいわれる危険機 |
|----|-----------------------|----|--------------------|----|---------------|----|--------------|----|--------------|----|--------------|---|-----------------|---|-------------------|---|----------|---|----------|---|------------------|

↓タテのカギ

## ⇒ヨコのカギ

- 1月の第2月曜日は——の日。国民の祝日です。
- 旅支度で、旅行かばんに——を詰めた
- 下手な鉄砲も——撃ちや当たる
- 北海道東部の市。自然豊かな湿原が有名です
- 水が混じって柔らかくなった土
- これが三つで三振
- 土を盛り上げて作ります
- 植物の葉や車の窓などに氷の結晶が付いたもの
- 「住めば都」とか「猫に小判」とか
- 果物——を使ってリングをむいた
- 遠回りをすること
- 初夢で見ると縁起がいいといわれる鳥
- やっぱり自分の——が一番落ち着くなあ

JA鹿児島みらい 住宅ローン

鹿児島市にお住まいの方

# 借換応援 キャンペーン

《令和3年11月1日(月)～令和4年2月28日(月)》

募集金額 5億円

令和3年11月・12月  
 令和4年1月・2月 限定

JA鹿児島みらいから

期間限定の嬉しい特典をご用意いたしました!!

他行でお借入れ中の住宅ローンを見直しませんか？

